

自己紹介:楠永洋介

小学校3～4年を不登校、次いで中学校1年2学期～2年生を不登校、義務教育期間中は正味5年程しか登校していません。定時制高校を卒業後、進学、卒業を拒否して祖父の遺したお金でネットスクールや、ワークショップ、FXなどを経験してお金を溶かしました。なんやかんやあって結婚後、2人の子供を授かる。現在、農業、整体業、塾講師等で生計を立てる。

お久しぶりです。楠永です。先月のひとりごとを参考に本を購入した～という、お便りいただきました。嬉しい限りです。今月もぼそぼそやっていきます。

研究する人達

最近高知大学の准教授がやっておられる、ラジオを聞いている。ここでの話し方に非常に勉強になるところがあったので、所感をまとめてみようと思う。

なぜこんな事を思ったかと言うと、自分が思い悩んでいた頃の思考パターンを外から見る機会を得て、それをうまく言語化出来そうだったからである。

研究する人達はどのような思考をしているだろうか？僕が感じたのは大きく4つの工程によって研究を進めているように感じた。それは「観察」「疑問」「仮説」「実験」である。もしこれから何かを深く考えたいなら、後述する事はとても大事になると考えるが、このまとめもまた、僕の研究報告なので鵜呑みには出来ないだろうと思う。

「観察」

まずは観察。これが一番最初の工程で、最も重要と言って差し支えないと思う。僕が重要視するのは事物をなるべくありのまま観る事。なるべくというのが僕の肝で、昔の僕は感動も疑問も無くただ観る事を観察だと思っていたから、それは無感動なだけで観察ではない、と今は思う

「観察」は感動も疑問も浮かび、また消えたりする事だと思う。とここまで書いて思う事。先程偉そうな事を宣っていて何だが言語化が難しい。僕個人の感覚を書き連ねても一般化出来ないが、ひとつ言えるのは「興味を持ったものを観る」だけかなと思う。興味が消えたら止めればいい。すいません。風邪をひいて、なんだか頭がまとまりません。今月は尻切れトンボですが、これにて。

御案内

感想、質問頂けると励みになります。また仕事の依頼（整体等）頂けると生きる糧になります。整体に関してはホームページ等覗いて見てください。

緑陰整体指導研究室

ホームページ

<https://ryokuinseitai.business.site/>

ご意見、ご感想、ご依頼は下記にお願いいたします。

電話番号

090-4979-6409

メールアドレス

ryokuin.seitai@gmail.com